

科目名	キャリアデザイン3							年度	2025
英語科目名	Career Design 3							学期	後期
学科・学年	デザイン科 プロダクトデザイン専攻 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	大山敏弘	教員の実務経験		有	実務経験の職種		プロダクトデザイナー		
【科目の目的】 就職活動に関するノウハウを学ぶ。①業界・企業研究を行い今後の就職活動に備えインターンや説明会など情報リサーチを行う。②就職試験を前提とした文章構築を行う。									
【科目の概要】 就職活動に関するノウハウを学びます。									
【到達目標】 様々なデザイナー業界の研究を通じて、業種・企業・職種を自分の適性や興味・関心と結びつけて理解すること、なりたい自分をイメージするために必要な能力を具体的に学んでいくこと、社会や組織で協働することの重要性を理解することなどができるようになることを目標としている。									
【授業の注意点】 学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。社会の動きや大学生の状況などを概説するので、自分でも、情報を収集し、起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	問題や与えられた条件をよく理解し、独自の調査と分析が的確にできる	問題や与えられた条件をよく理解し、調査と分析ができる	問題や与えられた条件を理解し、調査と分析ができる	問題や与えられた条件は理解しているが、調査と分析が出来ない	問題や与えられた条件の理解および調査と分析が出来ない				
到達目標 B	制作時間を考えて内容を工夫し、スケジュール管理と課題提出ができる	制作時間と提出期日を考慮してスケジュール管理と課題提出ができる	提出期日を考慮して締め切りに合わせて課題提出ができる	提出期日を考慮して締め切りに合わせて課題提出ができない時がある	提出期日を考慮して締め切りに合わせて課題提出ができない				
到達目標 C	主体的に授業参加し、自分の考えを言語化して丁寧に説明できる	休まず授業参加し、自分の考えを言語化して説明することができる	自分の考えを言語化して説明することができる	自分の考えを言語化して説明することができない時がある	自分の考えを言語化して説明することができない				
【教科書】 課題ごとに資料を用意する									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 課題80% 提出された課題を総合的に評価する 平常点20% 授業態度によって評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		キャリアデザイン3			年度	2025
英語表記		Career Design 3			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス、年間スケジュール、作文「後期の目標」	授業内容について理解する 後期の目標を立てる	1 授業の流れについて	授業の流れについて理解することができる	2	
			2 後期の目標	後期の目標を立てることができる		
			3 作文	後期の目標を作文で表現することができる		
2	模試対策、業界研究①、個人面談	就職試験対策	1 模試対策	就職試験（筆記・SPI）の問題を解くことができる	2	
			2 業界研究	興味のある業界について調べてまとめることができる		
			3 個人面談	自身の考えを正しく伝えることができる		
3	模試対策、業界研究②、個人面談	就職試験対策	1 模試対策	就職試験（筆記・SPI）の問題を解くことができる	2	
			2 業界研究	興味のある業界について調べてまとめることができる		
			3 個人面談	自身の考えを正しく伝えることができる		
4	模試対策、業界研究③、個人面談	就職試験対策	1 模試対策	就職試験（筆記・SPI）の問題を解くことができる	2	
			2 業界研究	興味のある業界について調べてまとめることができる		
			3 個人面談	自身の考えを正しく伝えることができる		
5	模試対策、業界研究④、個人面談	就職試験対策	1 模試対策	就職試験（筆記・SPI）の問題を解くことができる	2	
			2 業界研究	興味のある業界について調べてまとめることができる		
			3 個人面談	自身の考えを正しく伝えることができる		
6	模試対策、業界研究⑤、個人面談	就職試験対策	1 模試対策	就職試験（筆記・SPI）の問題を解くことができる	2	
			2 業界研究	興味のある業界について調べてまとめることができる		
			3 個人面談	自身の考えを正しく伝えることができる		
7	全体講座①	あすなる講座①	1 自己分析	現在の自分について分析し表記することができる	2	
			2 あすなる講座を聞く	校長やカレッジ長の話聞き業界や企業の知識を得ることができる		
8	全体講座②	あすなる講座②	1 自己分析	担任との面談で見えてきた改善点をまとめることができる	2	
			2 あすなる講座を聞く	校長やカレッジ長の話聞き業界や企業の知識を得ることができる		
9	就職模試	就職試験対策	1 就職模擬試験	就職試験（筆記・SPI）の問題を解くことができる	2	
10	CSCキャリアガイダンス①	CSCキャリアガイダンス①	1 キャリアガイダンスを聞く	キャリアサポートセンター職員の話聞き業界や企業の知識を得ることができる	2	
			2 キャリアサポートセンターを知る	キャリアサポートセンターの使い方がわかる		
11	CSCキャリアガイダンス②	CSCキャリアガイダンス②	1 キャリアガイダンスを聞く	キャリアサポートセンター職員の話聞き業界や企業の知識を得ることができる	2	
			2 キャリアサポートセンターを知る	キャリアサポートセンターの使い方がわかる		
12	内定者体験談	先輩の体験談を聞く	1 先輩の話聞く	先輩の話聞き業界や企業の知識を得ることができる	2	
			2 先輩に質問をする	先輩の話聞いたうえで質問をすることができる		
13	履歴書作成①	就職試験対策	1 履歴書作成	受験企業に向けた志望動機を書くことができる	2	
			2 履歴書作成	自己PRを書くことができる		
14	履歴書作成②	就職試験対策	1 履歴書作成	受験企業に向けた志望動機を書くことができる	2	
			2 履歴書作成	自己PRを書くことができる		
15	模擬面接	就職試験対策	1 就職模擬試験	集団面接の模擬試験にて志望動機・自己PRを正しく伝えることができる	2	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった
備考 等